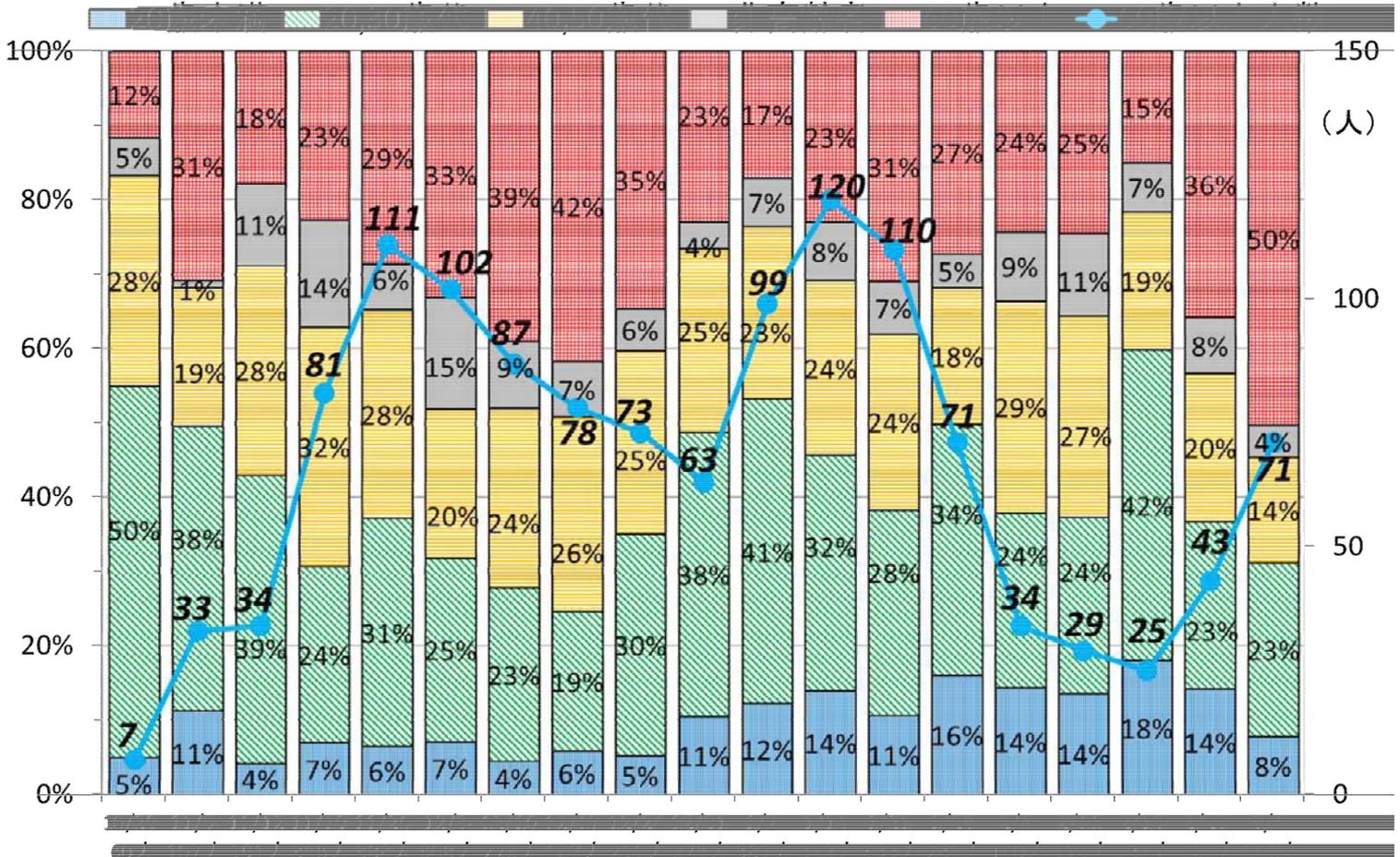
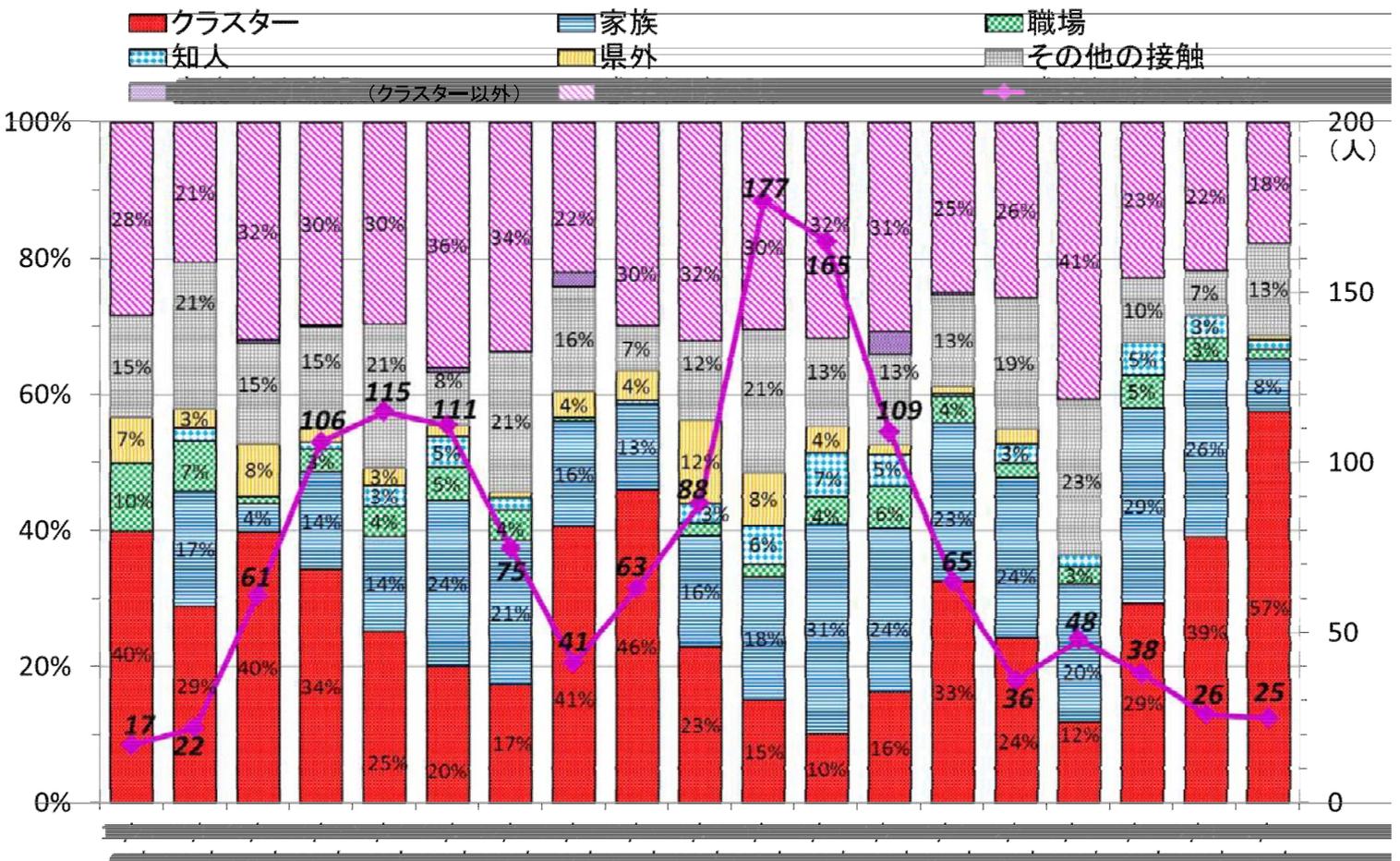


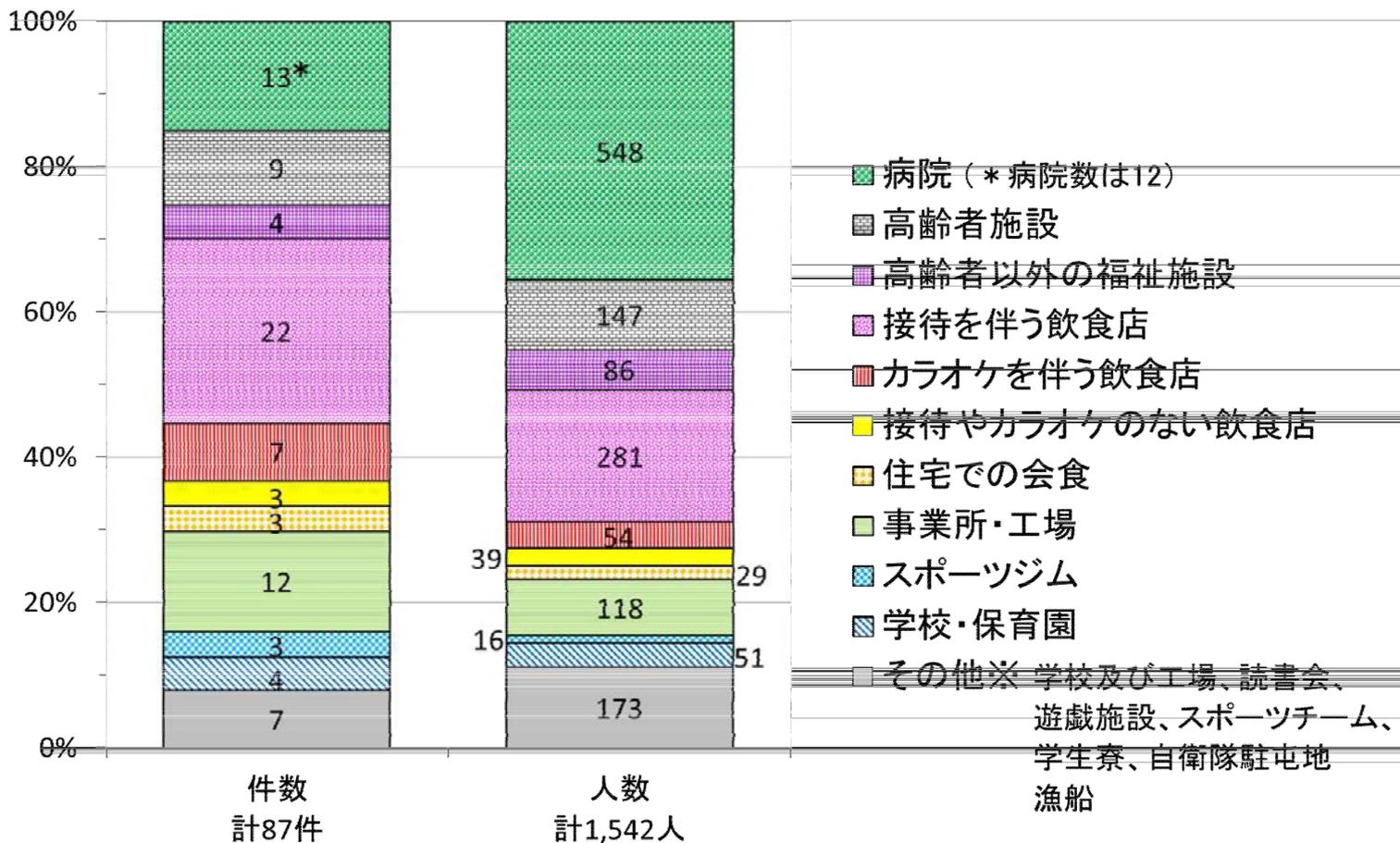
# 県内新型コロナウイルス感染者 週別 年齢分布状況 (10/29~3/10)



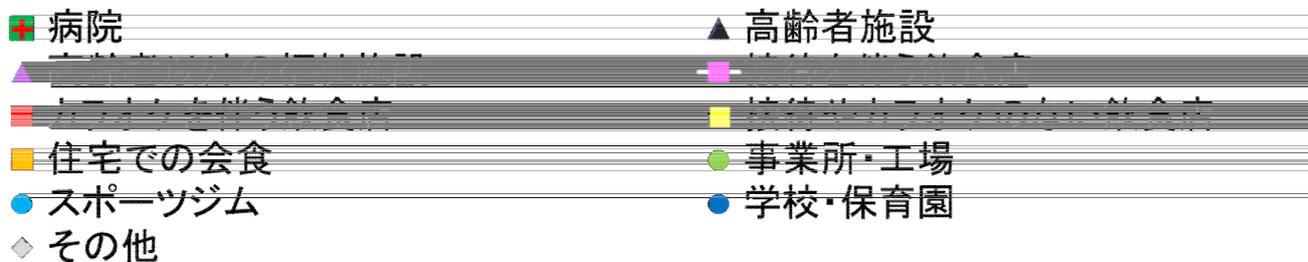
# 県内新型コロナウイルス感染者 週別 感染経路状況 (10/29~3/10)



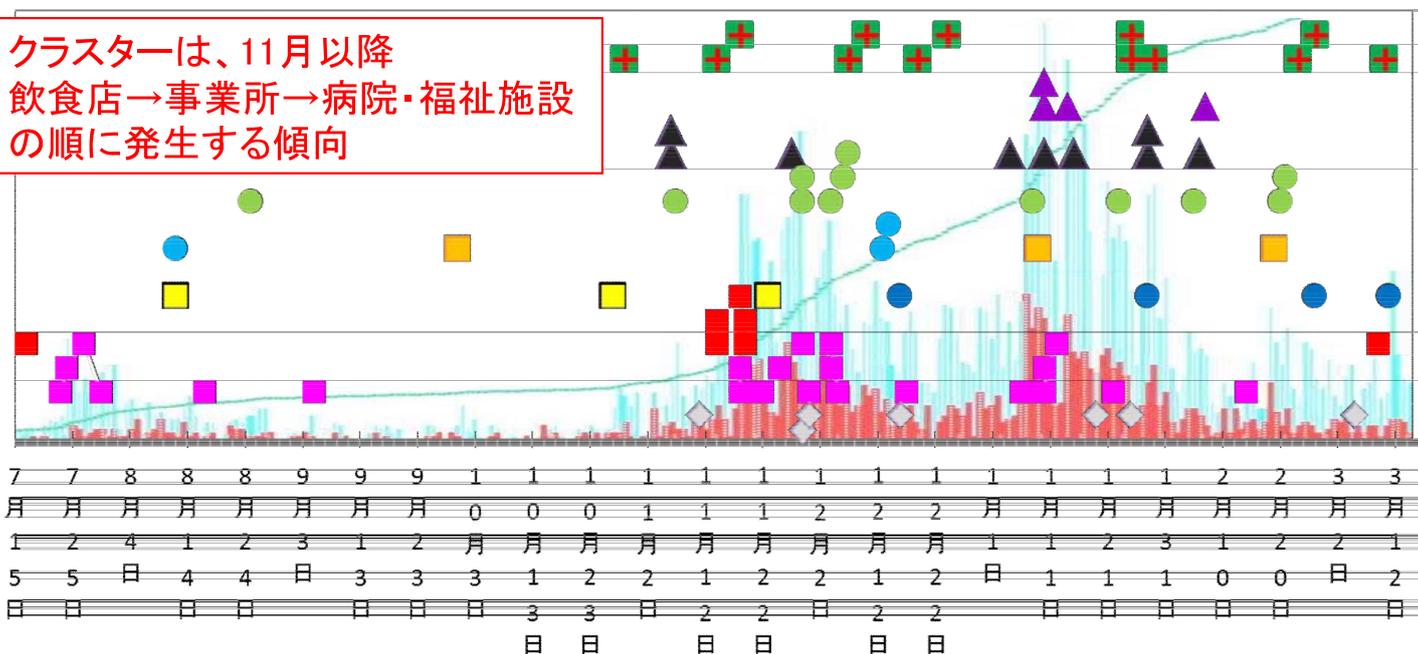
# 県内新型コロナ感染者集団(クラスター)の種類(～3/14)



# 県内新型コロナ感染者集団(いわゆるクラスター)の発生(～3/14)



クラスターは、11月以降  
飲食店→事業所→病院・福祉施設  
の順に発生する傾向



# 感染者集団(クラスター)対策

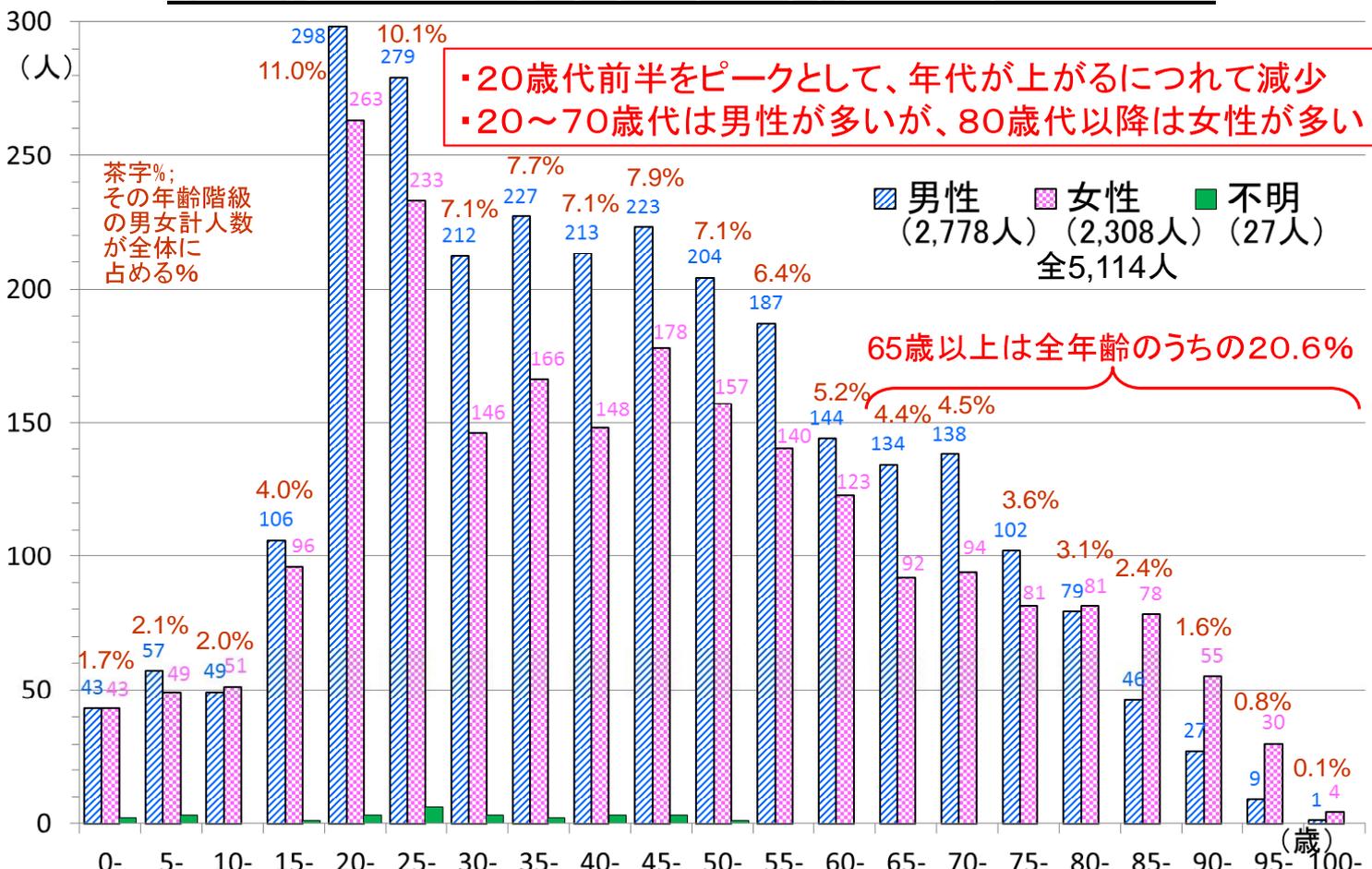
## 1. クラスター対策機動班の設置

- 1) 県庁の医師、歯科医師、保健師、薬剤師、獣医師で構成
- 2) **検査支援スタッフと調査支援スタッフ**からなり、検体採取、聴き取り調査等、**保健所業務を強力に支援**
- 3) クラスター複数発生地域での**抗原定量拡大集中検査の実施**

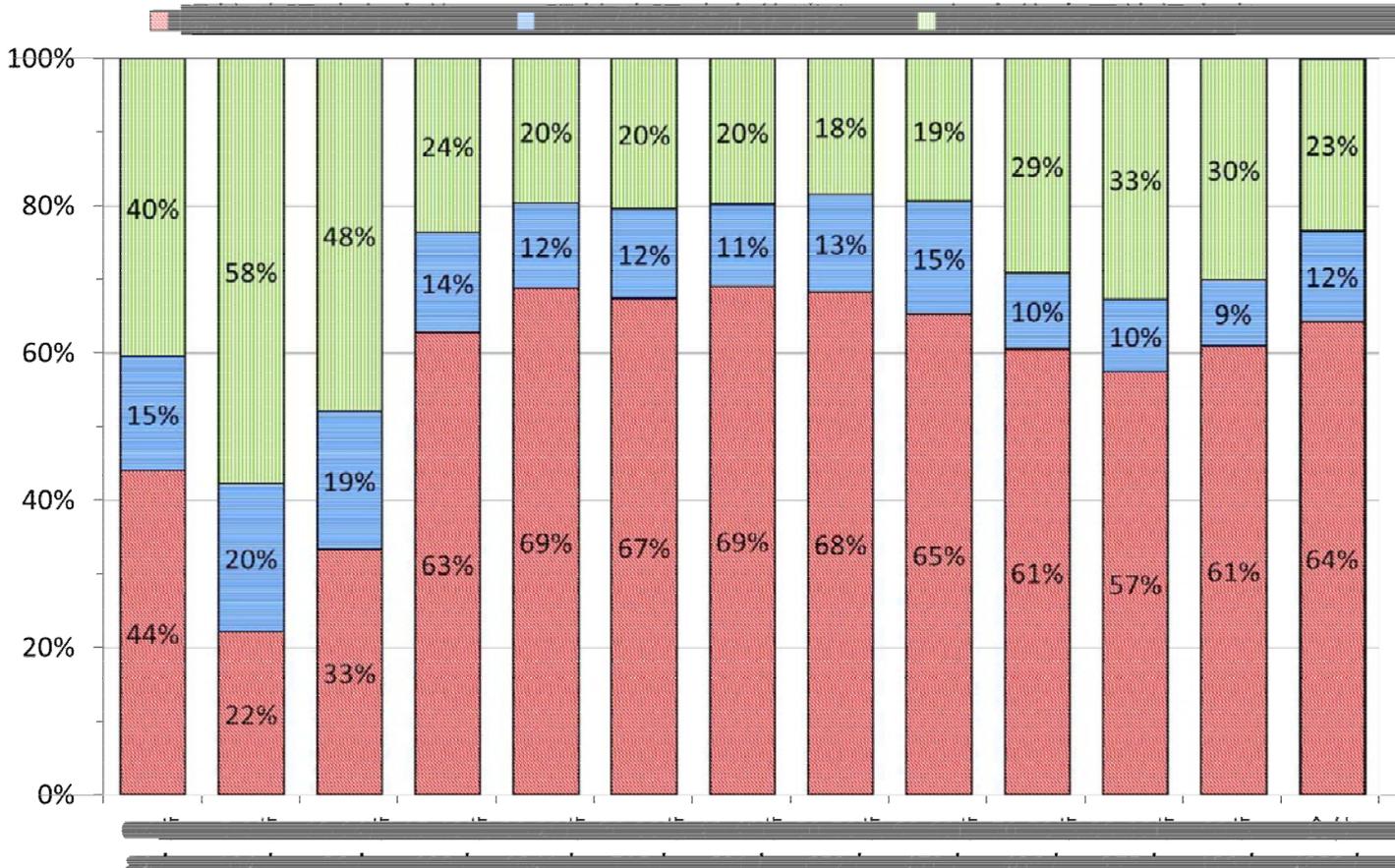
## 2. 高齢者施設等でのクラスター対応

- 1) 施設内での迅速かつ広範な検体採取・積極的疫学調査は、保健所と**クラスター対策機動班**が協働して実施
- 2) 施設内で感染者発生時には、**FICT(ふじのくに感染症専門医協働チーム)**、**DMAT**、**近隣コロナ受入病院のICT**、保健所等が協働して施設に入り、指揮系統立ち上げ、調査、感染対策指導、ゾーニング、病院搬送患者トリアージ等を実施
- 3) **CWAT(クラスター福祉施設支援チーム)**による介護継続支援

県内新型コロナ感染者 性・年齢別分布(～2/28)

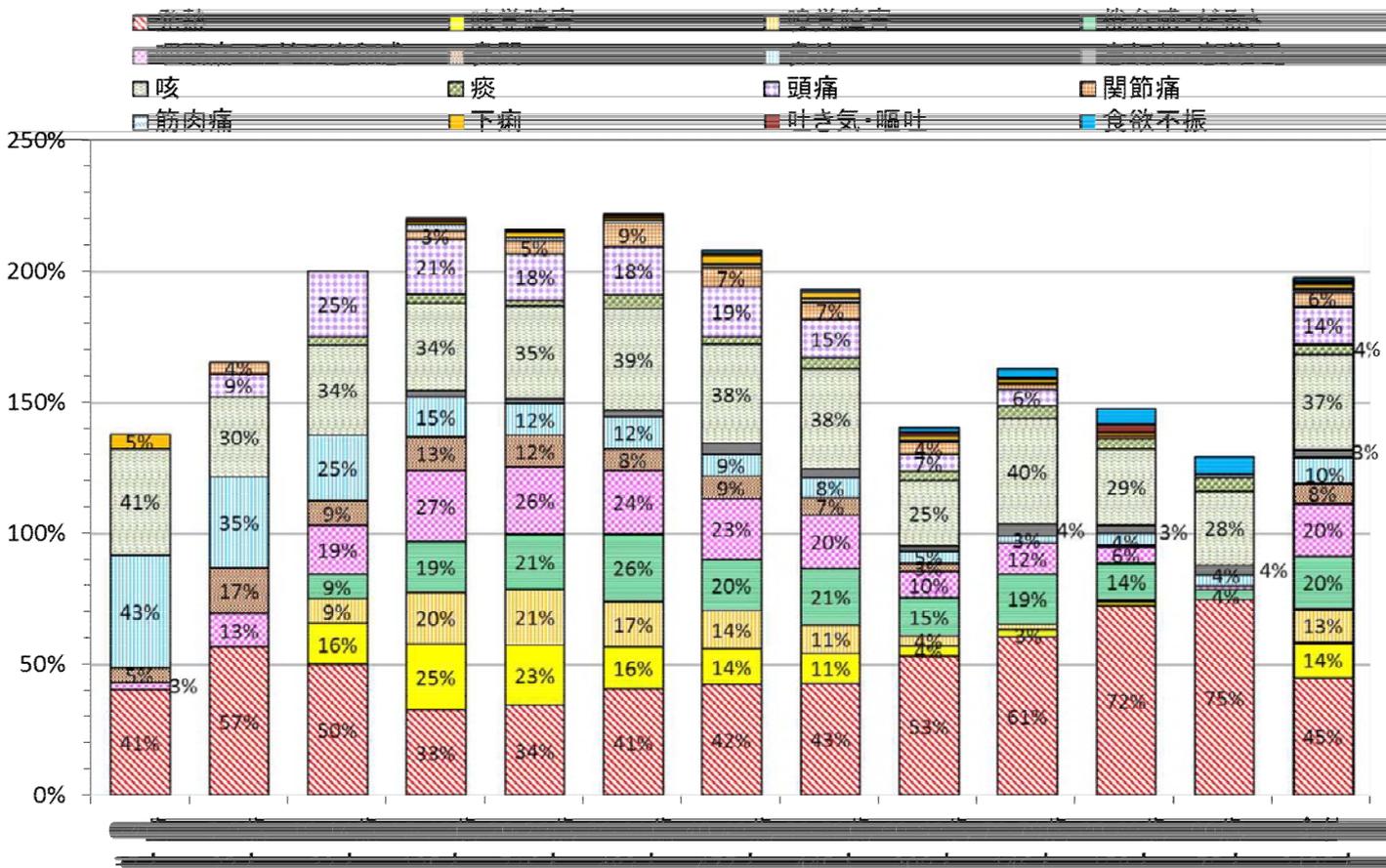


# 県内新型コロナ感染者 診断時 年齢別症状の有無(～2/28)



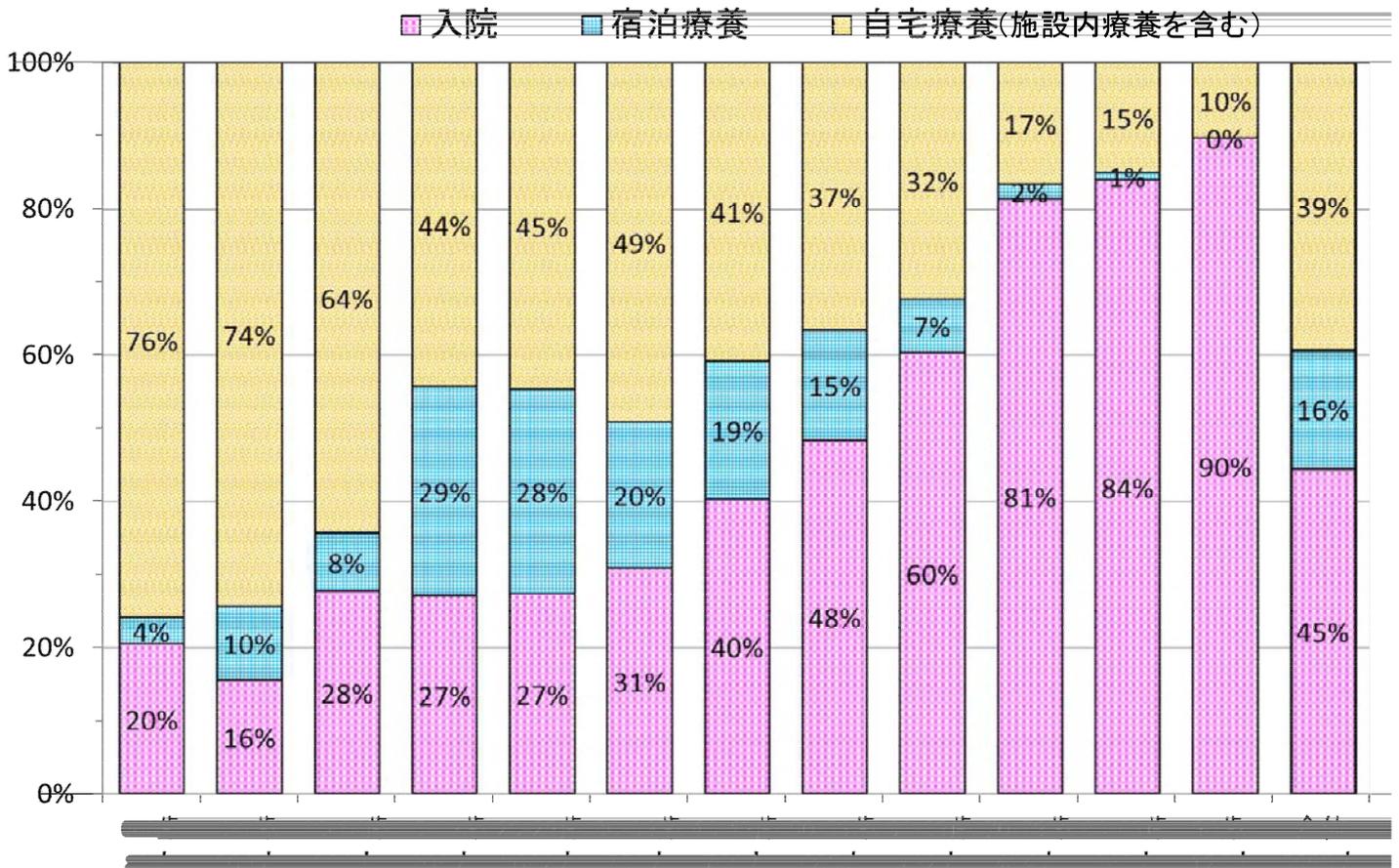
診断時、全体では60%が有症状だが、5～14歳では20～30%のみが有症状

# 県内新型コロナ感染者 診断時 年齢別症状(～2/28)



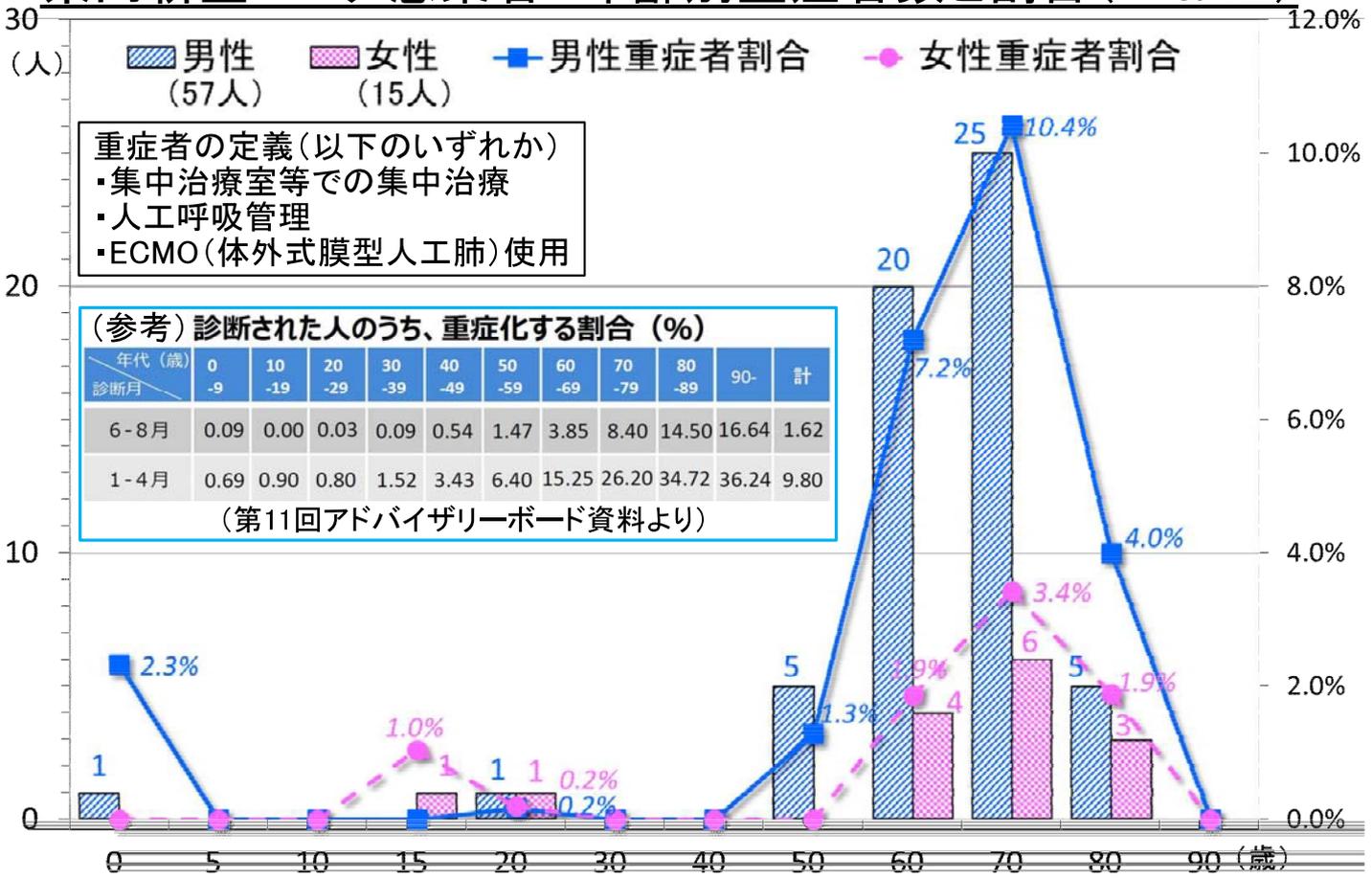
味覚・嗅覚障害は10～50歳代に限定的、発熱は小児と高齢者に頻度が高い

# 県内新型コロナ感染者 年齢別療養の場所(～2/28)



15歳未満は60～70%が自宅療養、15歳～40歳代は20～30%が宿泊療養

# 県内新型コロナ感染者 年齢別重症者数と割合(～3/12)



70歳代が重症者割合ピークで男性は女性の3倍、20歳代以下でも重症化あり

# 新型コロナワクチン接種体制整備

## 1. 医療従事者向け新型コロナワクチン接種事業

- 1) 郡市医師会への接種業務委託【約7千万円】  
(臨時職員人件費、接種会場使用料・運営経費等)
- 2) ワクチン小分け・配送等業務経費【約2千万円】
- 3) 接種関連物品購入費【約4千万円】  
(保冷ボックス、希釈用針・シリンジ、救命セット、防護服等)

## 2. 新型コロナウイルスワクチン接種副反応相談窓口の開設

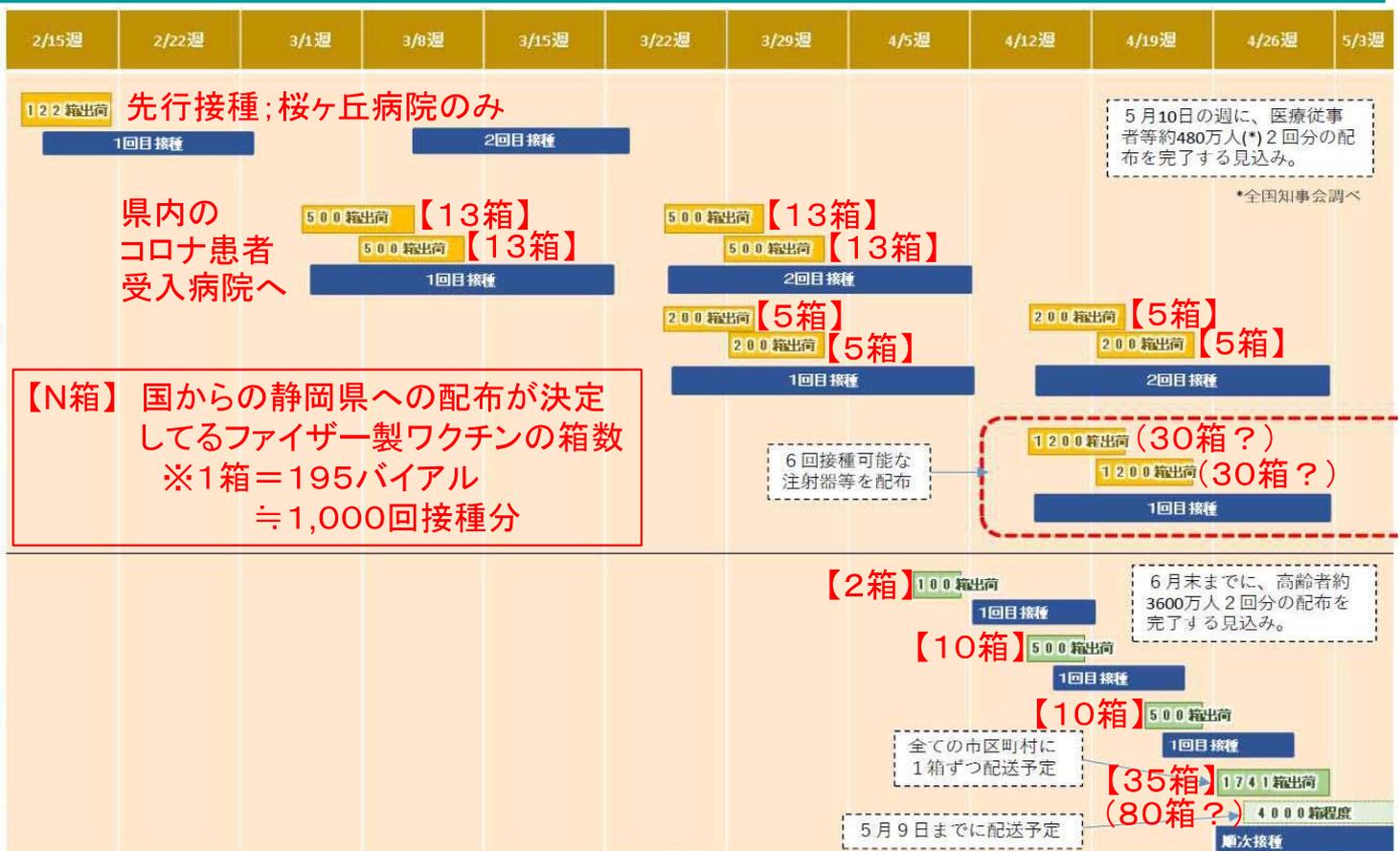
- 1) 3月15日より、毎日9～17時、住民からの副反応の相談に看護師が助言(☎050-5445-2369)

※ワクチン接種に関する一般的な問合せ(接種券、接種会場予約方法等)は各市町の電話相談窓口へ

# 新型コロナワクチン接種スケジュール(3/12公表分)

医療従事者等向け優先接種

高齢者向け優先接種





## 福祉施設における新型コロナウイルス感染症対策

### (1) 要 旨

重症化リスクの高い福祉施設における感染拡大を防ぐため、対策マニュアルの作成や職員を対象とした感染症対策研修を実施し、事前の予防対策を講じるとともに、万一、発生した場合も福祉サービスが継続できるよう「クラスター福祉施設支援チーム」(CWAT(Cluster Welfare Assistance Team))を設置し、速やかに応援職員を派遣する等、施設の事業継続を支援していく。

### (2) 事業概要

	内 容
事前 予 防 対 策	<p><b>ア 福祉施設のための感染症クラスター対策マニュアル</b>            感染症が疑われる者が発生したときの対応フローやクラスターを発生させない感染予防チェックリスト、感染症に対応するBCP(事業継続計画)の作成例等を10月15日にHPへ掲載。            県内の全福祉施設へ提供するとともに、11月19日には説明動画も県ホームページで公開。</p> <p><b>イ 福祉施設等の職員を対象とした感染症対策研修等</b></p> <p>(ア) 新型コロナウイルス対策講座            対象：福祉施設職員            実施：令和2年 9月14日(70人)、9月28日(63人)、            10月26日(67人)の全3回、教室方式で実習あり            内容：感染管理認定看護師から感染対策の考え方、施設における感染対策、            個人防護具の着脱(実習)、ゾーニングの考え方等</p> <p>(イ) 感染対策 Web 研修            対象：派遣職員の届出者を含む全福祉施設職員            実施：感染管理認定看護師による研修映像を11月30日から全事業所に Web            配信            内容：感染管理認定看護師から感染対策の考え方、施設における感染対策、            個人防護具の着脱、ゾーニングの考え方等</p> <p>(ウ) 感染対策 Web 専門研修            対象：派遣職員の届出者(汚染エリア等派遣            実施：令和3年2月17日及び18日に全4回、感染管理認定看護師による            双方向の Web 研修            内容：汚染エリアにおける感染対策、個人防護具の着脱(実習)</p> <p>(エ) 社会福祉施設感染防止対策事業            県病院協会及び県看護協会と連携し、医療専門家による施設訪問指導等を行う。</p>

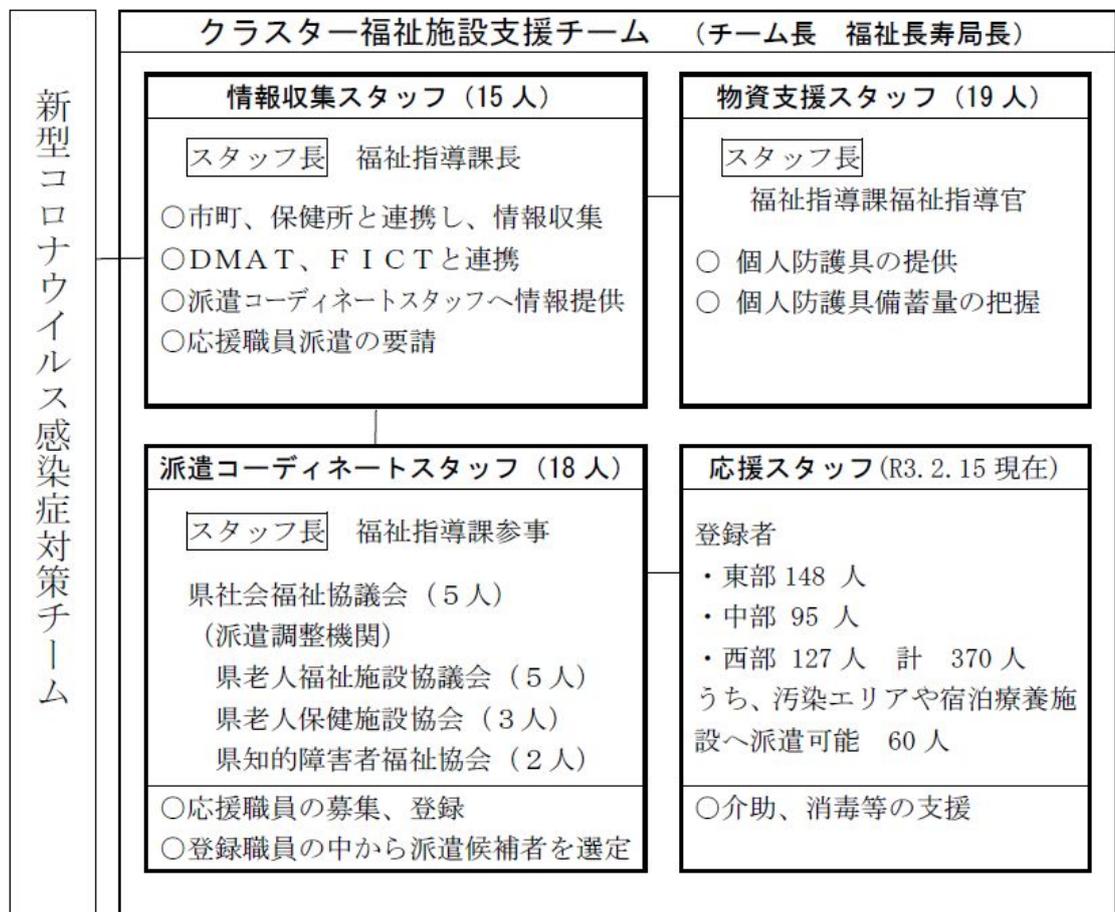
- ・施設への訪問指導 高齢者・障害者 49 施設
- ・地域基幹 8 病院による施設からの感染対策について、電話やメール相談への対応

発生後の支援

### ウ クラスタ-福祉施設支援チーム (CWA T) の設置

福祉施設内で感染者の発生等により施設運営が困難となった場合、CWA T から个人防护具の提供や応援職員を派遣し、施設の事業継続を支援する。

- ・个人防护具等の支援  
県庁及び各健康福祉センターにおいて个人防护具等保管、搬送支援
- ・施設への派遣実績 2 回  
有料老人ホーム (浜松市) 令和 2 年 11 月 15 日～20 日、  
介護老人保健施設 (西伊豆町) 令和 3 年 2 月 3 日～12 日
- ・CWA T の体制及び業務内容



DMAT・FICT  
○医療的支援



クラスタ-発生福祉施設等  
※ 政令市含む